

あま市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画

第2回策定委員会 議事要旨

■日時：令和2年12月25日（金） 13時30分～16時10分

■場所：本庁舎2階 大ホール

■出席者：

【委員】

区分	職名	氏名	出欠
委員長	大同大学大学院工学研究科 教授	嶋田 喜昭	○
委員	七宝町土地改良区 代表	室田 卓史	○
〃	美和町土地改良区 代表	樋口 眞一	○
〃	あま市農業委員会 代表	三輪 光雄	○
副委員長	あま市商工会 代表	山田 精二	○
委員	あま市観光協会 代表	清水 明俊	○
〃	住民代表 女性の会 代表	村上 千代子	○
〃	住民代表 民生委員 代表	井村 なを子	○
〃	住民代表 まちづくり委員会 代表	小林 優太	○
〃	住民代表 まちづくり委員会 代表	北野 まり子	○
〃	住民代表 防災ネット 代表	河竹 正幸	○
〃	愛知県都市整備局 都市計画課長	齊藤 保則	○ (代理：蔭山)
〃	愛知県都市整備局 公園緑地課長	小嶋 幸則	○ (代理：竹内)
〃	愛知県海部建設事務所 企画調整監	今泉 明久	欠

【事務局】：11名（(株)オオバ4名）

【その他】：5名（企画政策課3名）

■次第

1 開会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 市民アンケート調査結果（速報版）のまとめについて
- (2) あま市都市計画マスタープランについて
- (3) あま市緑の基本計画について
- (4) 今後のスケジュールについて

4 その他

5 閉会

議 事

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 市民アンケート調査結果（速報版）のまとめについて

【質疑・応答】

内 容		回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・問 15 「「あま市のまちづくり」への参加方法」の回答数が 653 名となっており、他の質問と比べて少ないように思うが、回答者を限定する条件等がある設問なのか。【小林委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・条件は特につけておらず、無回答が多かった。【事務局】
2	<ul style="list-style-type: none"> ・「あいち森と緑づくり税」がどのような制度なのか教えてほしい。【小林委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人や法人への税金等で集めた資金を基に、要綱にあった緑づくり事業に対して補助金が出る制度である。現在は年間 3～4 回の申請があり、今後さらに多くの人に活用していただきたいと思う。【事務局】
3	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの割合について、複数回答の場合は、回答者数で割り、全体の何割の方が回答しているかが分かると良いと思う。【嶋田委員長】 	/
4	<ul style="list-style-type: none"> ・問 2 の結果から、県内の他市町村から移住してきた人の割合が多いことが分かるが、どこから移住してきたかが分かれば教えてほしい。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な場所は分からないが、分析を進めていく中で新たに分かったことがあれば、報告する。【事務局】
5	<ul style="list-style-type: none"> ・「狭あい道路の整備」について、具体的にイメージしている場所はあるか。生活道路だけでなく、幹線道路に対する意見とも捉えることができる。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧集落がある地域は、幅員が 2 m 程度の道路が多いため、そうした場所をイメージしていると思う。【事務局】
6	<ul style="list-style-type: none"> ・問 16 に「まちづくりの活動への財政的支援」とあるが、具体的にどのような活動をしているか。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアによる清掃活動や子ども会による公園管理に対し、補助金を支給している。回答者がどのような活動をイメージしているかは分からない。【事務局】
7	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりやコミュニティ活動に関して、市民の理解が足りないという印象がある。【小林委員】 	/
8	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や年代によって回答の傾向に特徴があると思うため、分析作業してほしい。【小林委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、分析を進める。【事務局】

(2) あま市都市計画マスタープランについて

【質疑・応答】

内 容		回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を整理する際に、現行計画からキーワードを抽出しているが、上位計画を根拠とした方が良いのではないかと。また、現行計画を使用するのであれば、達成度評価等をした方が良くと思う。【蔭山委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画が策定中であるため、公表できる情報に制限がある。現行計画の評価・分析作業は現在作業中のため、今後の資料で提示したい。【事務局】
2	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口について、総合計画に基づき9万人と設定すると記述している下に、人口減少の傾向を示す将来人口推計のグラフを掲載していることに違和感がある。【蔭山委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標人口は、総合計画に即して設定するが、グラフ等の提示方法は今後工夫する。【事務局】
3	<ul style="list-style-type: none"> ・将来市街地規模等を加味した上で、将来人口の設定方法を示した資料が次回提示されると考えてよいか。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、土地利用の方針や将来都市構造を設定し、それに即した将来人口を設定したいと思う。【事務局】
4	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は、人口を増加するだけでなく、維持するためにも、何かしらの手立てを打つ必要になる。【嶋田委員長】 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・現行計画と社会の潮流が1対1対応になっているが、この表現で良いか再考してほしい。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・再度、資料を精査する。【事務局】
6	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査で防災への関心度が高いため、近年の防災的な事業の状況が分かると思う。ソフト面での防災活動もあるため、ハード面以外の内容も取り上げてはどうか。【小林委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード的な整備だけでなく、ソフト的な事業についても、方針や目標で記述したいと思う。【事務局】
7	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査で交通への関心度が高いため、現況整理ではバスの利用者数のみが示されているが、地域公共交通会議の結果等を踏まえ、課題整理をしてはどうか。【小林委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスも含めた公共交通に関する施策や方針を定めたいと思う。【事務局】
8	<ul style="list-style-type: none"> ・観光についても、観光協会が設立されるなど、ソフト面の充実が図られているため、近年の動向等を取り上げてはどうか。【小林委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・現況整理の中で、ソフト的な取組についても記載するように資料を見直す。【事務局】
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード的な整備で追加できる情報、特に強み・弱みや課題に関する情報があれば、追加してほしい。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回以降の資料に記載する。【事務局】
10	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしやすさの強みに「公共下水道の整備が市街化区域を中心に順次進んでいる」とあるが、現状の整備状況を見ると、甚目寺地区は未整備地域が多いように思う。未整備地域が多いことは弱みでもあるため、課題に追記してはどうか。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を修正する。【事務局】
11	<ul style="list-style-type: none"> ・七宝焼が文化資源に挙げられているが、窯元が減少しており、存続するには厳しい状況にある。【山田委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・県も七宝焼を重要視しており、尾張七宝との合併を進めている。今後も絶やさないようにしていきたい。【事務局】

12	<ul style="list-style-type: none"> ・甚目寺北 I C 周辺に刈谷ハイウェイオアシス等の施設を整備し、活性化を図ることはできないか。【山田委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・七宝焼アートヴィレッジ等の既存施設を活用した地域交流拠点、いわゆる道の駅などの設置については、関係機関に積極的に P R を行いながら検討したい。 ・また、新庁舎周辺については、地区計画制度を活用するなど、魅力的なまちづくりを推進する。 ・「あつという間のあま市」をアピールし、積極的な企業誘致を行いたいと思う。【事務局】
13	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎周辺に多目的なグラウンドや総合的な交流施設を整備する等して、より魅力的な施設にすることができると良い。【山田委員】 	
14	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の整備を行政単独で実施するには、財政不足であると思うため、P F I 等による民間活力導入の手順が検討できると良い。【嶋田委員長】 	

(3) あま市緑の基本計画について

【質疑・応答】

内 容		回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンインフラの考え方の 1 つに、農地の重要性があるが、今後はどのような活用方法を考えているか。【竹内委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地が緑地としてどのように活用できるかを今後検討したい。【事務局】
2	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地現況図等の図面が小さく、細かい要素が判別できないため、図面を大きくしてはどうか。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別に分割する等して、対応したい。【事務局】

(4) 今後のスケジュールについて

【質疑・応答】

内 容		回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別ワークショップを実施できなかった場合はどのように対応するのか。【嶋田委員長】 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり委員会や地域のコミュニティに協力いただく等して、住民意見を確認する場を設けたいと思う。【事務局】
2	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会を実施しているため、そこで今後どのようなまちづくりを展開していくか等を出し合えればと思う。【北野委員】 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加させていただければと思います。【事務局】

4 その他

5 閉会